

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 6 月 28 日

岩手県知事 達増 拓也 殿

提出者
住 所 岩手県遠野市鴨郷帳板沢9-19-1
氏 名 株式会社栄組
代表取締役 佐々木栄洋
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0198-65-3032

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 栄組
事業場の所在地	岩手県遠野市上郷町板沢9-19-1
事業の種類	総合建設業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

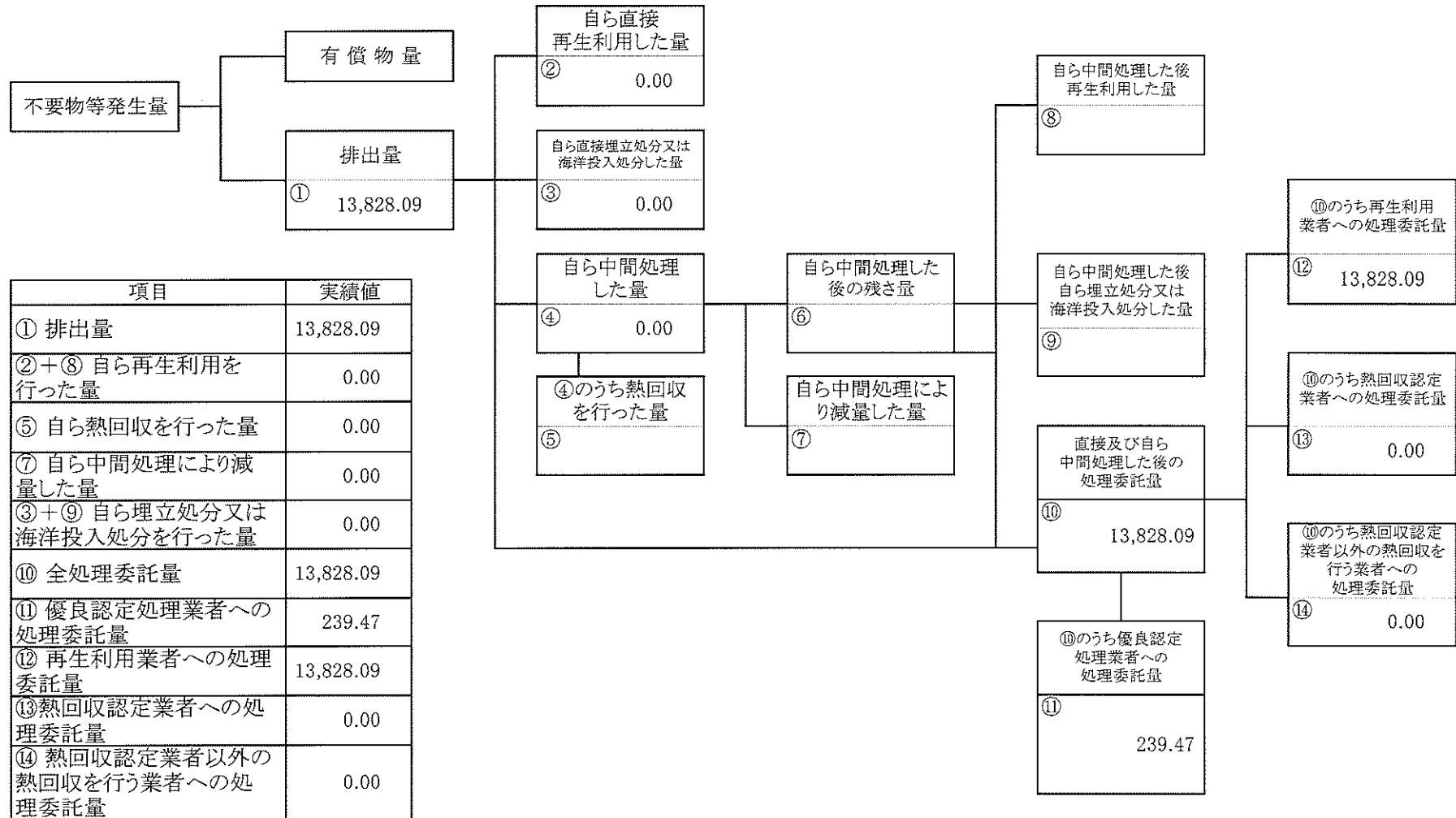
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,300.00 t	全処理委託量	1,300.00 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	300.00 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1,300.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)



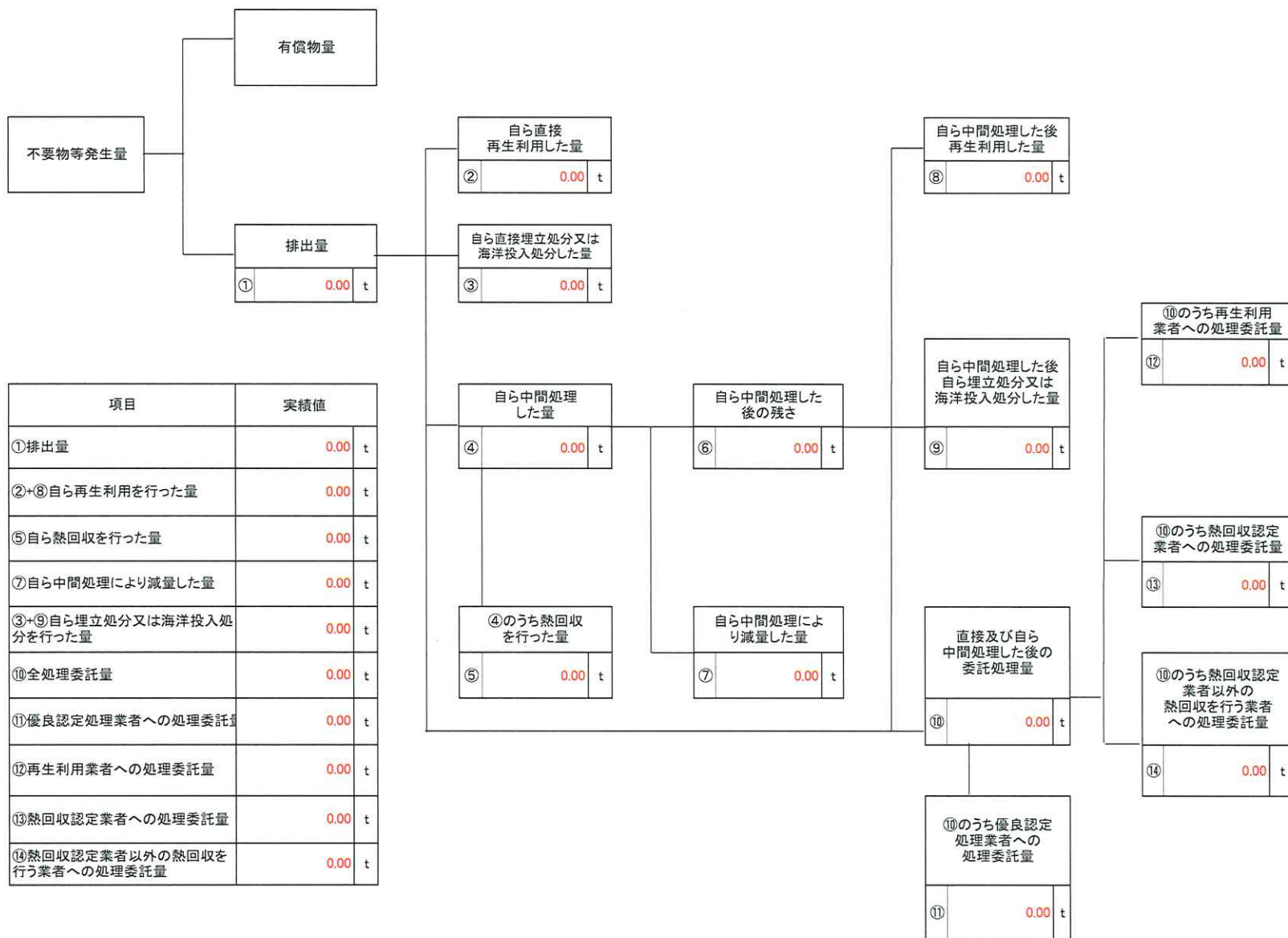
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 全体)



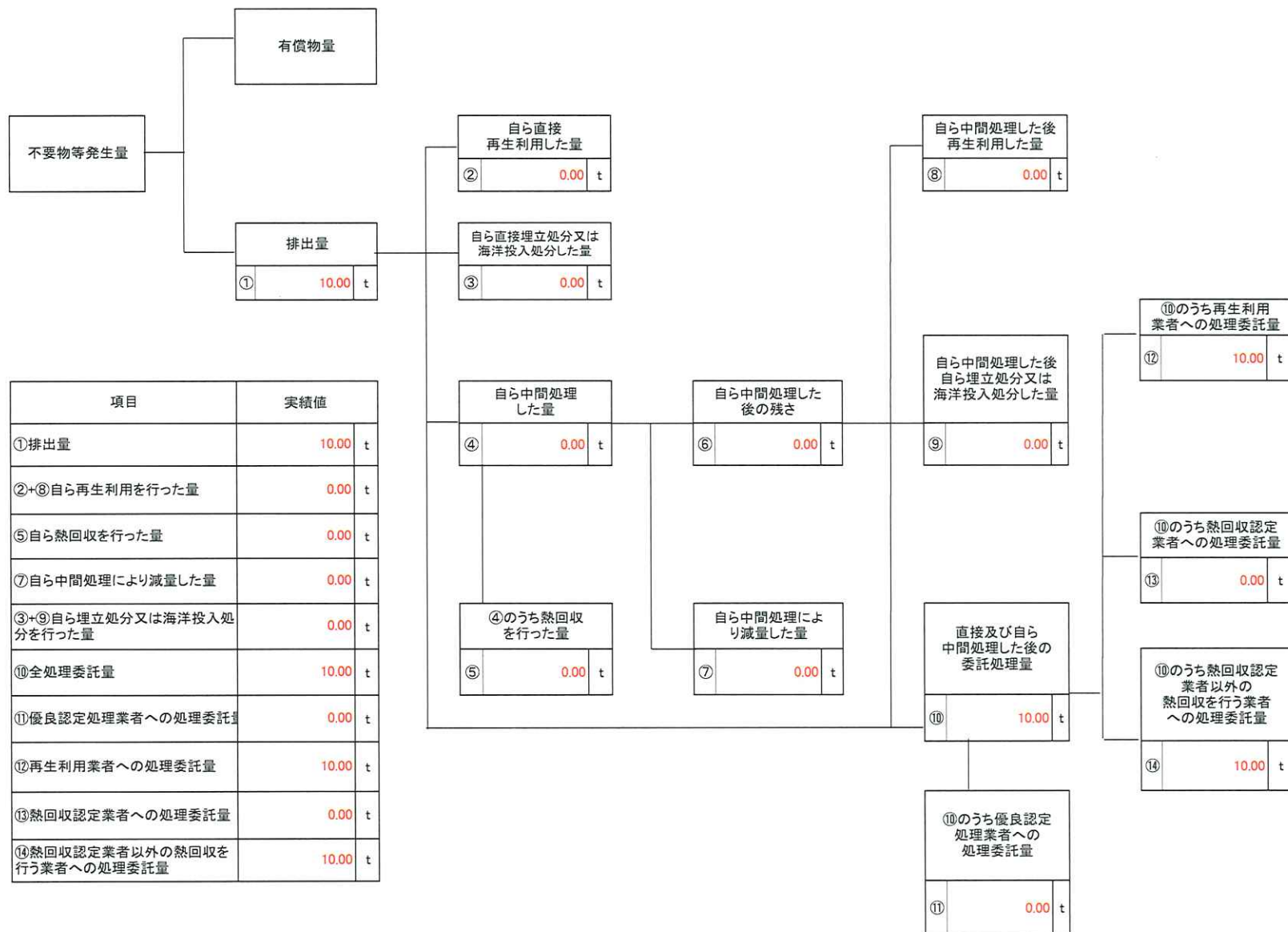
計画【目標】

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)



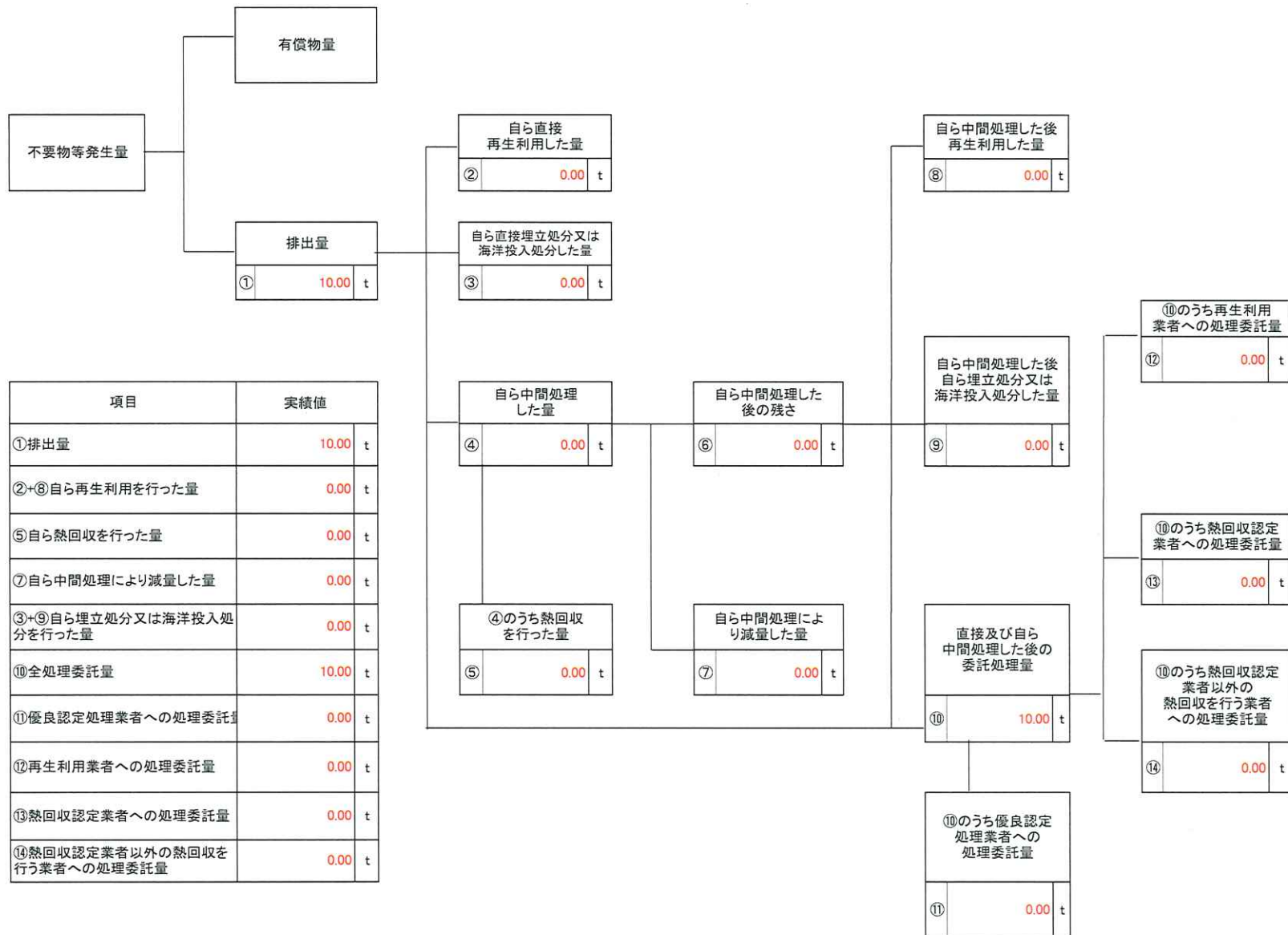
計画【目標】

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)



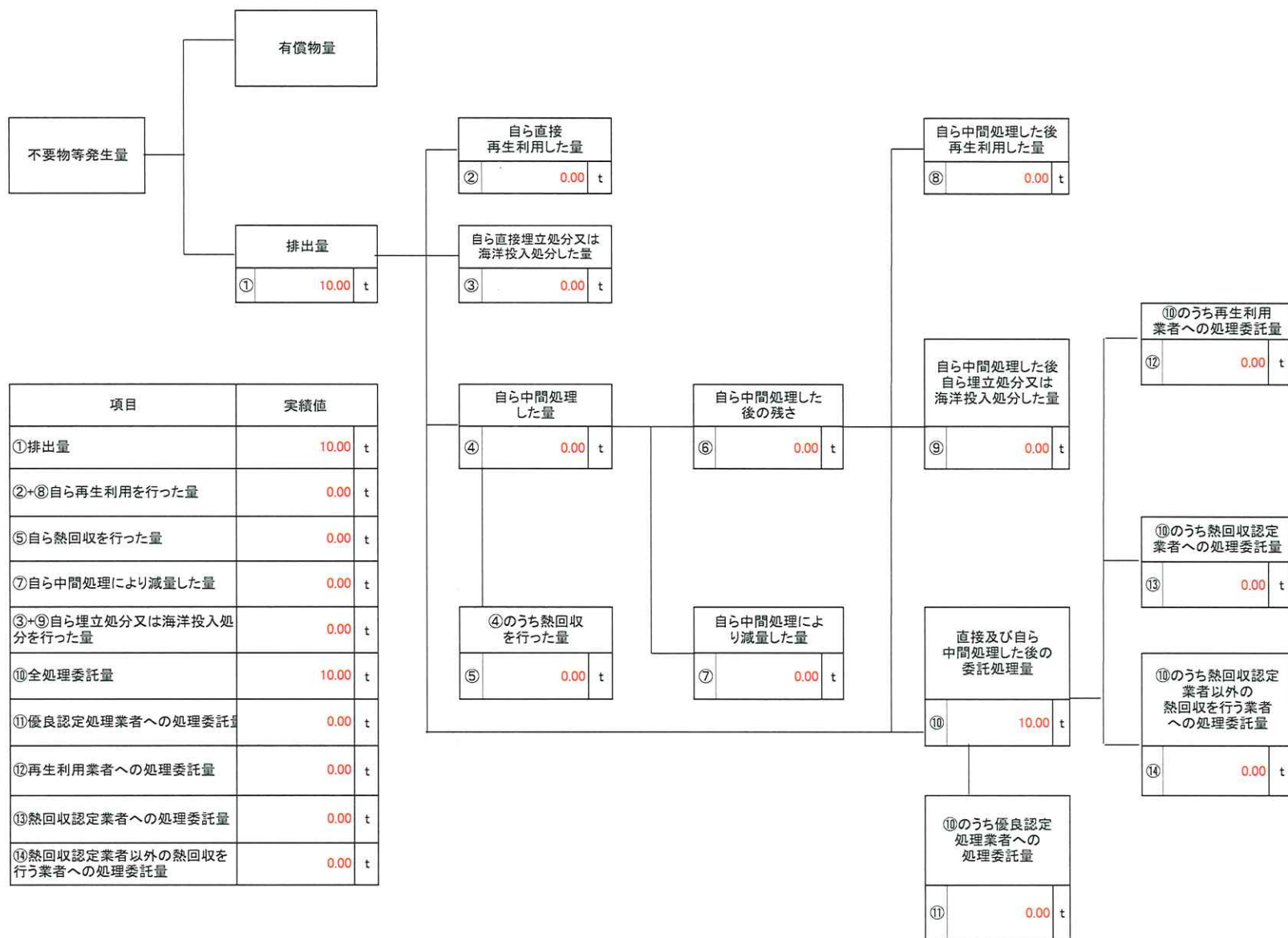
計画【目標】

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)



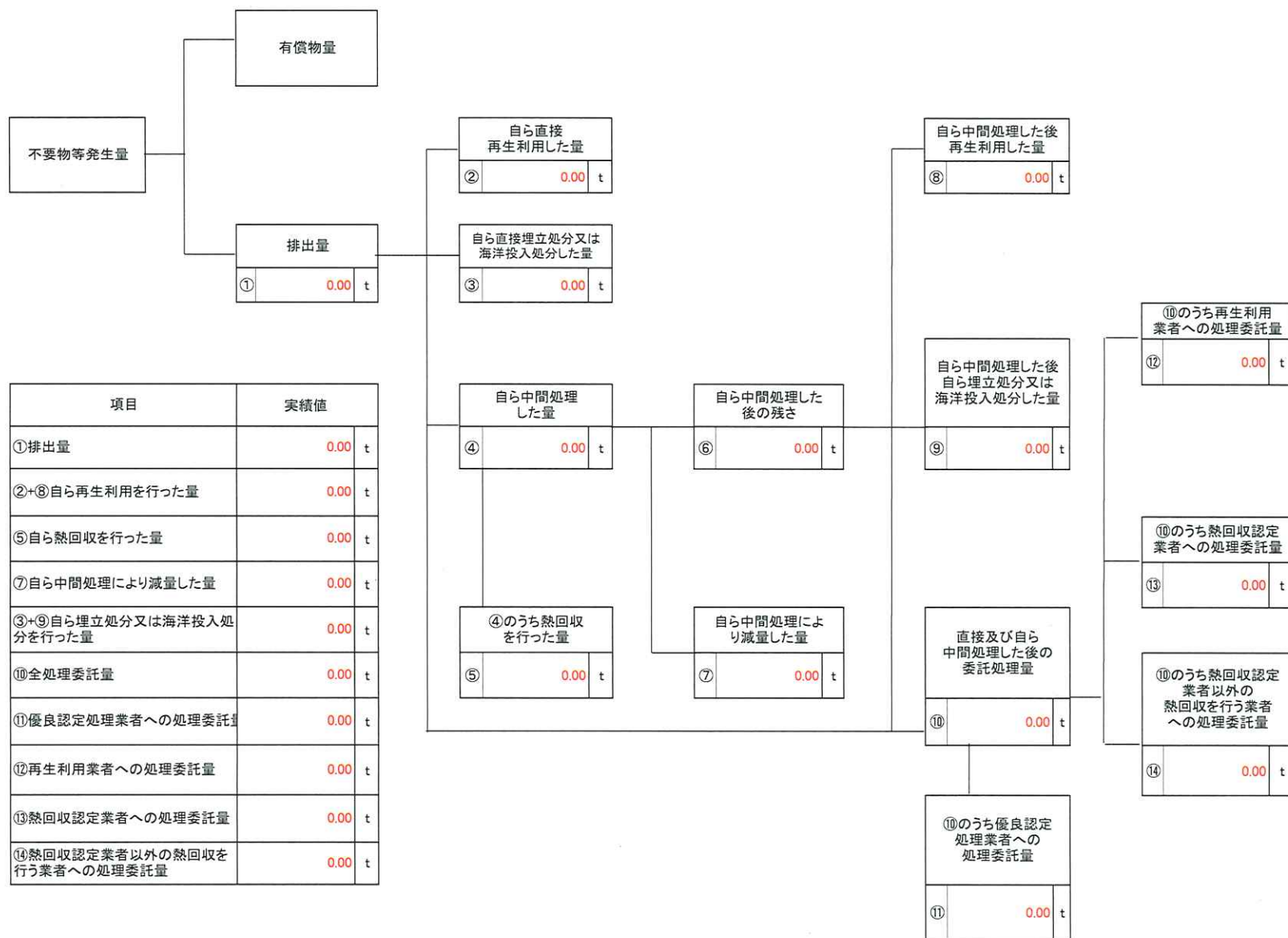
計画【目標】

(産業廃棄物の種類: ガラス・コンクリート陶磁器くず)



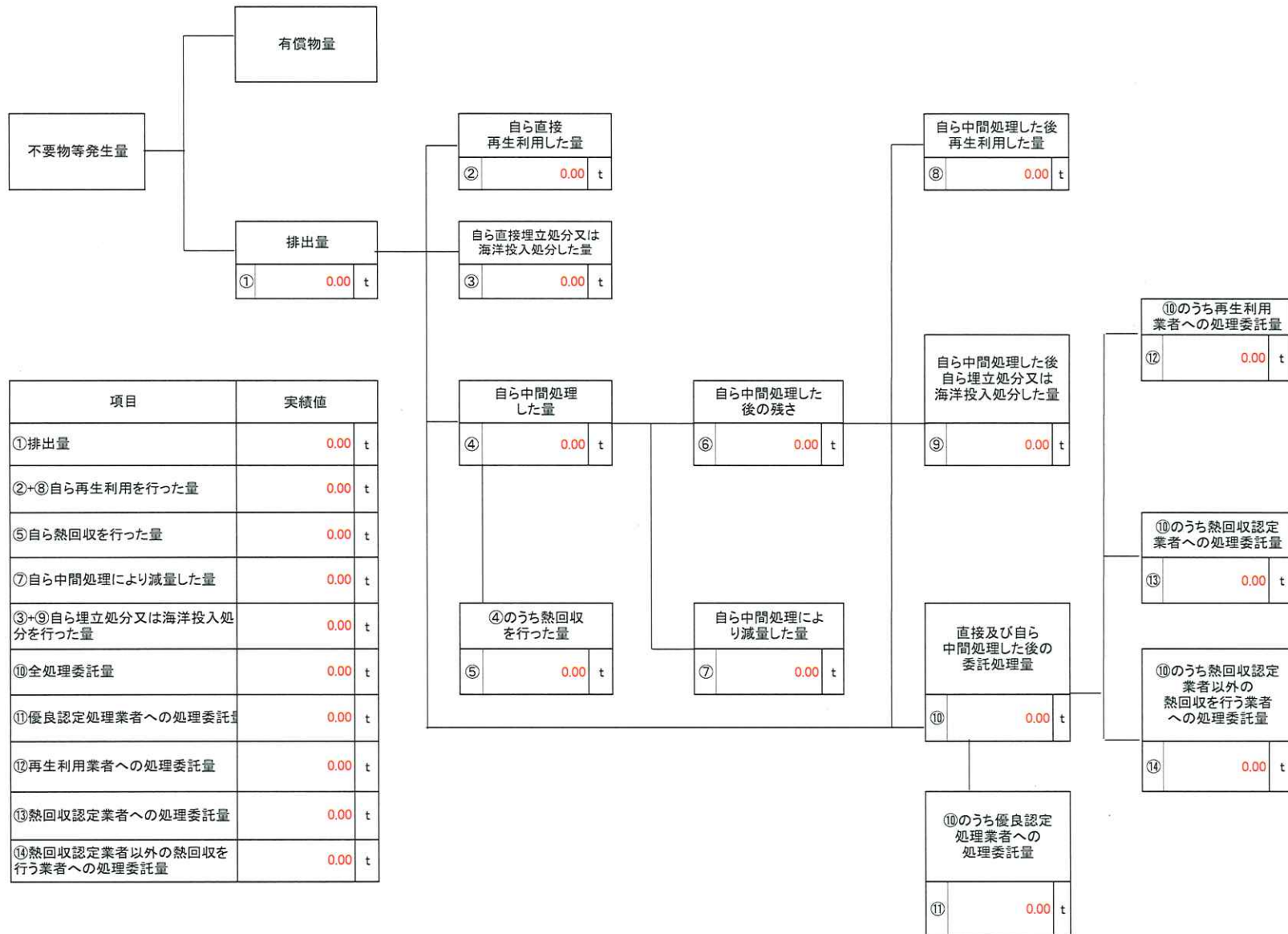
計画【目標】

(産業廃棄物の種類: 金属くず)



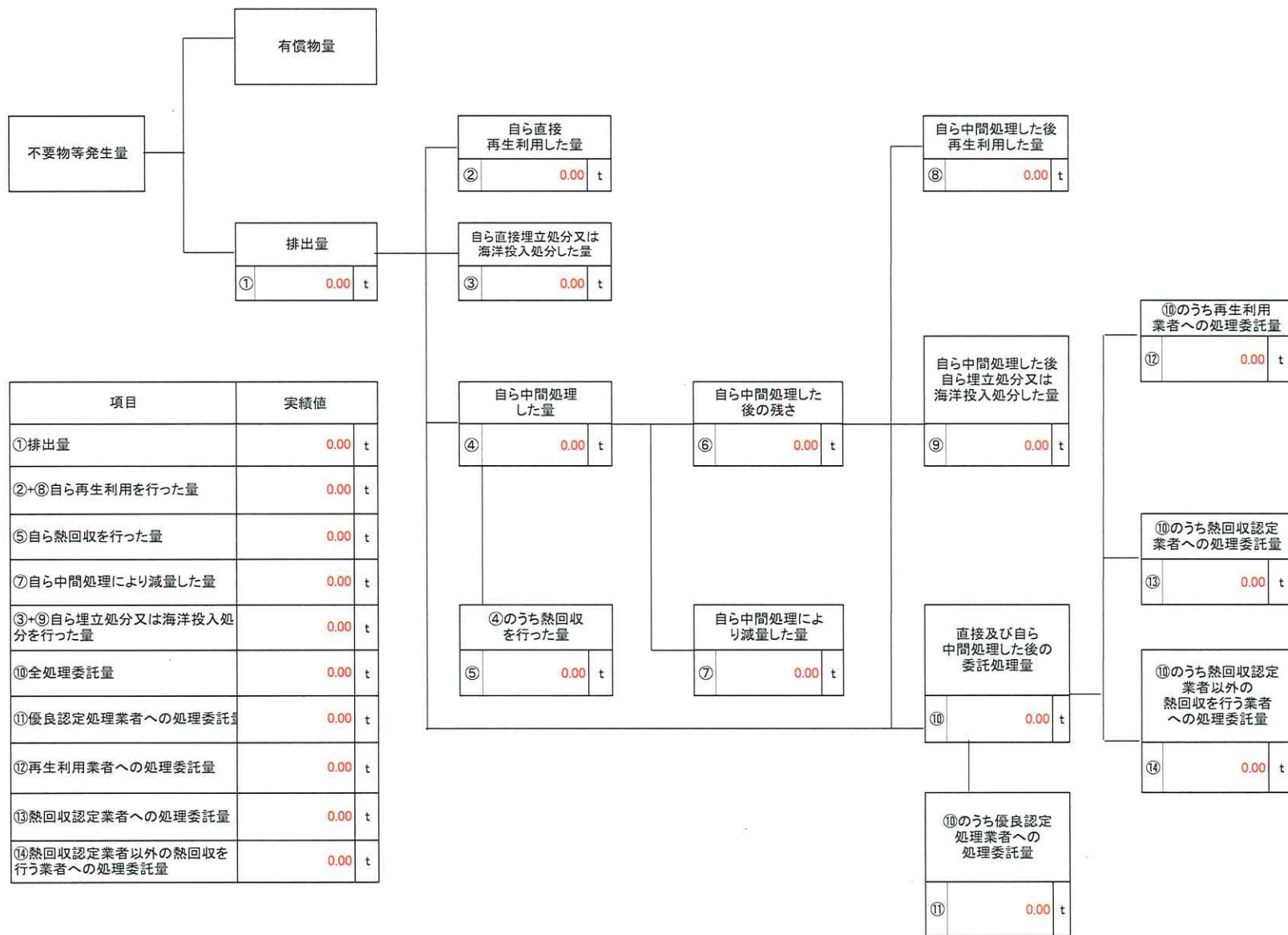
計画【目標】

(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)



計画【目標】

(産業廃棄物の種類: 石綿含有廃棄物)



様式第二号の八（第八条の四の五関係）別紙

(第2面)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】														
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	コンクリートがら	紙くず	がれき類	木くず	繊維くず	廃プラスチック	廃石膏ボード	ガラス・コンクリート陶磁器くず	金属くず	建設汚泥	石綿含有廃棄物		合計
	排出量	553.50 t	540.80 t	0.00 t	38.18 t	96.27 t	0.00 t	19.64 t	53.59 t	39.71 t	0.24 t	0.00 t	1.28 t		1,343.21
②計画	【目標】														
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	コンクリートがら	紙くず	がれき類	木くず	繊維くず	廃プラスチック	廃石膏ボード	ガラス・コンクリート陶磁器くず	金属くず	建設汚泥	石綿含有廃棄物		合計
	排出量	500.00 t	500.00 t	0.50 t	20.00 t	50.00 t	0.00 t	10.00 t	10.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		1,100.50

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

[illegible]

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

[illegible]

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項															
①現状	【前年度（令和5年度）実績】														
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	コンクリートがら	紙くず	がれき類	木くず	繊維くず	廃プラスチック	廃石膏ボード	ガラス・コンクリート陶磁器くず	金属くず	建設汚泥	石綿含有廃棄物		合計
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	0.00 t
②計画	【目標】														
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	コンクリートがら	紙くず	がれき類	木くず	繊維くず	廃プラスチック	廃石膏ボード	ガラス・コンクリート陶磁器くず	金属くず	建設汚泥	石綿含有廃棄物		合計
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	0.00 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項															
①現状	【前年度（令和5年度）実績】														
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	コンクリートがら	紙くず	がれき類	木くず	繊維くず	廃プラスチック	廃石管ボード	ガラス・コンクリート陶磁器くず	金属くず	建設汚泥	石綿含有廃棄物		合計
	全処理委託量	553.50 t	540.80 t	0.00 t	38.18 t	96.27 t	0.00 t	19.64 t	53.59 t	39.71 t	0.24 t	0.00 t	1.28 t		1,343.21 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	553.50 t	540.80 t	0.00 t	0.00 t	96.27 t	0.00 t	12.81 t	0.00 t	0.31 t	0.24 t	0.00 t	0.00 t		1,203.93 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	12.81 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		12.81 t
②計画	【目標】														
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	コンクリートがら	紙くず	がれき類	木くず	繊維くず	廃プラスチック	廃石管ボード	ガラス・コンクリート陶磁器くず	金属くず	建設汚泥	石綿含有廃棄物		合計
	全処理委託量	500.00 t	500.00 t	0.50 t	20.00 t	50.00 t	0.00 t	10.00 t	10.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		1,100.50 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	500.00 t	500.00 t	0.50 t	0.00 t	50.00 t	0.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		1,060.50 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		10.00 t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。